

山江村議会だより

まるおか

No.46



郡市中体連で優勝した山江中女子ソフトボール部全国大会出場決定



川辺川造成地のからいも畑

目次

平成24年第3回山江村議会定例会

- ・こんなことが決まりました
- ・補正予算の内容
- ・一般質問

災害調査報告

編集後記 (だんだんなあ)

平成24年7月31日発行 発行：山江村議会 編集：広報編集特別委員会

熊本県球磨郡山江村大字山田甲1356-1 ☎(0966)23-3401 FAX(0966)22-0105 山江村域内電話 ☎23-3401

平成24年第3回山江村議会定例会

平成24年度特別会計(簡水・集排)補正予算を修正可決

平成24年第3回6月定例会は、13日から15日までの3日間の会期で開催されました。今回提案されたものは、報告2件、承認10件、条例制定3件、同文議決2件、平成24年度山江村一般会計、特別会計の補正予算3件、陳情1件を審議しました。

13日に開会し、提案理由説明の後議案審議。14日は一般質問で3名が登壇し、午後は現地調査。最終日の15日に、提案された全議案について質疑・討論・表決を行ない、平成24年度特別会計簡易水道事業補正予算及び農業集落排水事業補正予算の一部を修正し他の議案については、原案どおり可決、決定し閉会しました。

こんなことが決まりました

《6月定例会議案》

議案	議決の結果
報告第3号 平成23年度繰越明許費(一般会計)の報告について ・(一般会計:1億2365万4000円)	承認
報告第4号 平成23年度繰越明許費(特別会計介護保険事業)の報告について ・(介護保険事業会計:3000万円)	〃
専決処分事項の承認を求めることについて(一般会計補正予算第8号) ・補正前の額に歳入歳出それぞれ1855万円を追加し、予算総額を30億5625万4000円とするもの	〃
専決処分事項の承認を求めることについて(特別会計国民健康保険事業補正予算第4号) ・補正前の額に歳入歳出それぞれ779万9000円を追加し、予算総額を5億3818万9000円とするもの	〃
専決処分事項の承認を求めることについて(特別会計簡易水道事業補正予算第4号) ・補正前の額から歳入歳出それぞれ57万円を減額し、予算総額を2億9696万6000円とするもの	〃
専決処分事項の承認を求めることについて(特別会計農業集落排水事業補正予算第3号) ・補正前の額に歳入歳出それぞれ230万円を追加し、予算総額を1億6679万2000円とするもの	〃
専決処分事項の承認を求めることについて(特別会計介護保険事業補正予算第5号) ・補正前の額から歳入歳出それぞれ4196万2000円を減額し、予算総額を4億3903万7000円とするもの	〃
専決処分事項の承認を求めることについて(特別会計後期高齢者医療事業補正予算第2号) ・補正前の額から歳入歳出それぞれ166万円を減額し、予算総額を3098万3000円とするもの	〃
専決処分事項の承認を求めることについて(特別会計ケーブルテレビ事業補正予算第5号) ・予算の総額は既定の額とし、ケーブルテレビ事業費から予備費へ組み替えるもの	〃
専決処分事項の承認を求めることについて(特別会計工業用地等造成事業補正予算第3号) ・予算の総額は既定の額とし、工業団地造成事業費から予備費へ組み替えるもの	〃
専決処分事項の承認を求めることについて ・山江村税条例の一部を改正する必要があるため、専決処分したもの	〃

議 案	議決の結果
専決処分事項の承認を求めることについて ・山江村国民健康保険税条例の一部を改正する必要があるので、専決処分したもの	承 認
山江村課設置条例の一部を改正する条例の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について ・山江村課設置条例の一部を改正する条例の施行に伴い関係条例の一部を改正するもの	”
山江村印鑑条例の一部を改正する条例の制定について ・住民基本台帳法の一部を改正する法律の施行に伴い、条例の一部を改正するもの	原案可決
山江村手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について ・住民基本台帳法の一部を改正する法律の施行に伴い、条例の一部を改正するもの	”
熊本県市町村総合事務組合同規約の一部変更について ・熊本県市町村総合事務組合同規約の一部変更「熊本市」の次に「東区」を加えるもの	”
熊本県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について ・熊本県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更「熊本市」の次に「東区」を加えるもの	”
平成24年度山江村一般会計補正予算（第1号） ・補正前の額に歳入歳出それぞれ2092万2000円を追加し、予算総額を28億7092万2000円とするもの	”
平成24年度特別会計簡易水道事業補正予算（第1号） ・補正前の額に歳入歳出それぞれ500万円を追加し、予算総額を1億2100万円とするもの	修正可決
平成24年度特別会計農業集落排水事業補正予算（第1号） ・補正前の額に歳入歳出それぞれ510万円を追加し、予算総額を1億6110万円とするもの	”
学校図書館の蔵書整備・充実に関する陳情書	採 択
議員派遣の件	原案可決
閉会中の継続審査申出書 (総務常任委員会、経済建設常任委員会、議会運営委員会、議会活動調査検討特別委員会)	”

平成24年度 一般会計補正予算(第1号)

■ 歳 入

【単位：千円】

款	補正前額	補正額	合 計	説 明
国庫支出金	335,979	△1,755	334,224	児童手当・コミュニティスクール導入推進委託金
県支出金	172,028	3,881	175,909	児童手当・地域支え合い体制づくり事業補助金
繰越金	112,971	18,600	131,571	繰越金
諸収入	11,115	196	11,311	農地・水保全管理支払事業返納金
歳入合計	2,850,000	20,922	2,870,922	

■ 歳 出

【単位：千円%】

款	補正前額	補正額	合 計	本年度予算額の財源内訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
総 務 費	481,324	1,000	482,324	0	0	0	1,000
民 生 費	619,948	8,310	628,258	3,752	0	0	4,558
衛 生 費	325,218	3,078	328,296	0	0	0	3,078
農林水産業費	317,581	4,062	321,643	△2,346	0	296	6,112
商 工 費	16,096	10	16,106	0	0	0	10
土 木 費	427,709	870	428,579	0	0	0	870
教 育 費	170,545	2,439	172,984	720	0	0	1,719
災 害 復 旧 費	1,200	1,153	2,353	0	0	0	1,153
歳 出 合 計	2,850,000	20,922	2,870,922	2,126	0	296	18,500

平成24年度特別会計予算

【単位：千円】

会 計	補正前額	補正額	合 計	本年度予算額の財源内訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
簡易水道事業	116,000	5,000	121,000	0	0	0	5,000
農業集落排水事業	156,000	5,100	161,100	0	0	0	5,100
合 計	272,000	10,100	282,100	0	0	0	10,100

【質問】 国保医療費増加の対策として健診受診率の大幅向上と共に、自分の健康管理やカルテとして活用できる健康手帳の配布計画はなにか。

【答弁】 本村の国保運営状況は先月の区長会でも説明しているように、危機的状況である。このことから「たっしゅか健康づくり総村民運動」を進めている。健康手帳については、生活習慣病予防に効果が期待できると思うので、プロジェクトチームを立ち上げその中で検討したい。

【質問】 山江村総合型スポーツクラブ「わいわいクリスポやまえ」の活動状況について。

【答弁】 地域住民の健康増進のため、子どもから高齢者までスポーツに親しみ元氣あふれる村づくりと人とのつながりを作ることを目的として、ジュニアの部に5部門、一般の部に4部門が組織化され、様々な大会も開催されている。中学校については、学校の部活として連携した指導がなされている。また食生活面から家庭での食事のあり方などについて専門家による指導を考えている。

・住民の健康づくりについて
 ・農業用水保全の課題について
 ・本村の史跡や名勝等への歩道の現状及び不法投棄対策について



西 孝恒 議員

一般質問

質問 農業用水保全について、松本議長の前年の質問に対する調査結果は。

答弁 万江川5箇所、山田川8箇所、西川内川11箇所、下払川3箇所の27箇所での構造は、自動転倒堰、コンクリート固定堰、自然堰を利用した堰などがある。このうち9箇所は近い将来整備が必要と思われる。

村長 農業も高齢化になり、深刻化している。国、県の管理下であるが、農家の皆さんと行政ができることを協力しあって乗り切る必要がある。

質問 今整備が必要な堰や近い将来整備が必要な堰について。

答弁 永田井手の頭首工は、油圧系統の整備が必要である。他の堰は担当



山田川の堰

課の判断であるが、年度計画を立てて整備する必要があると考える。

質問 本村の名勝等への歩道の安全対策や不法投棄対策について

答弁 千畳の滝に限らずシーズン前に早急に安全対策をしていきたい。不法投棄については、厳しい罰則があるので、現在その警告の入った看板を設置しているところである。

質問 京都府亀岡市、千葉県館山市、愛知県岡崎市で狭い道路やバス停、信号機のない横断歩道で集団登校中の児童の列に軽自動車が出っ込み、多くの死傷者がでる悲惨な事故が発生している。教育委員会としての安全対策は。

答弁 学校・保護者・PTAで危険箇所を確認し、学校から子供へ交通安全の指導を行っている。登校時は地区単位の集団登校、下校時は終業時間が違うので友達同士で帰っている。また、防犯ボランティア組織の方81名による児童生徒の安全や防犯の協力ももらっている。

教育長 登下校の安全には非常に危険している。危険箇所については、各学校の調査をもとに、通学路の安全点検・安全確保に努めている。



・登下校中における安全対策等について
・丸岡公園の施設活用について

岩山正義 議員

質問 道路管理者としての安全対策は。

答弁 学校・保護者と協力し危険箇所については、具体的な交通安全対策をしなければならぬ。また、免許取得者のマナー向上のため、交通安全協会、行政と一緒に啓発活動・街頭指導を積極的に行っている。

質問 丸岡公園に、展望台の付いた滑り台が設置されているが、永年使用中の放置状態となっている。使えない施設はイメージ的に悪いと思うが、年間にどれくらいの人が公園を訪れているか。

答弁 県観光統計調査で施設全体の利用者は、21年度10,301人、22年度9,503人、23年度9,360人となっている。

質問 展望台付滑り台は、何年にどのような事業で建設されて、いつから使用できないようにしてあるか。

答弁 平成元年に県の補助事業により建設したが、傾斜が急で怪我をする子供があり、平成13年に柵を設置



丸岡公園の展望台付滑り台

し使用を中止している。

質問 補助事業なら改修し使用するのが当然と思う。もし改修出来ないなら撤去という方法もあると思うが。

答弁 鉄筋コンクリート造りであり償却年数が40年となっているため処分には制限がかかるので、改修あるいは撤去も含めて県と協議し対策を検討する。

一般質問



地域材活用住宅



行政施策について 平成24年度単独補助事業の状況と 交付に係る関連規定及び特定不妊 治療費助成事業の今後について

中竹 耕一郎 議員

質問 笑顔あふれる地域推進事業、こ
んにちは赤ちゃん祝い金支給事業、
特定不妊治療費助成事業、小さな産
業づくり事業、地域材活用促進支援
事業、特産品等出展事業についての
取り組み状況は。

答弁 笑顔あふれる地域づくり推進
事業は全地区申請がある。こんにち
は赤ちゃん祝い金事業は、本年度

答弁 個人に交付する補助金等につ
いては条例とし、特定不妊治療費
助成事業は県の要綱に準じて制定
した。

質問 条例、規則、要綱は自治体
と住民との契約であり、効果があ
るか、賛成されるか、財政的に対
応できるか等把握した上で制定し
ているか。

答弁 今までの条例、規則、要綱等
見直し、時代に沿った制度に取り
組む。

質問 特定不妊治療費助成事業の予
算、補助対象等の決定根拠につい
て。県の助成制度もあるが、県と
村双方に申請できるか？5年間継
続できるのか？

答弁 実態調査に基づいて決定し
た。県と村の両方に申請でき、5
年間継続できる。助成申請は、毎
年申請することとする。助成額は
適切と考える。

質問 5年間継続助成事業である
が、予算措置できるか？自治法規
定による債務負担行為議決は必要
なかったか？

答弁 今後の運用について先例等十
分検討し対応したい。

要望 要綱整備の段階で条文を工夫
され、効果的な事業遂行にあたっ
て欲しい。

38名該当見込、特定不妊治療費助成
金は2件予定しているが、現段階で
は申請なし。小さな産業づくり事業
は180万円計上しているが1件の
問い合わせ、地域材活用促進支援事
業は5月末で3件の申請があった。
特産品等出展事業については、2件
の申請があり交付決定を行った。

質問 小さな産業づくり事業につい
ては、4年目になり新鮮味がないの
では？再点検し事業を見直す必要は
ないか。

答弁 限られた予算であり行政と地
域が一緒になって地域づくりを展開
する。小さな産業づくり事業につい
ては、費用対効果を精査する。結果
次第では新事業の企画をし、住民福
祉のために充実した制度になるよう
努力する。

質問 事業の根拠法令について、ど
の判断基準で条例、要綱を制定した
のか。

議会の主なうごき

月日	行 事	場 所	月日	行 事	場 所
4月16日	広報編集特別委員会	議会委員会室	4月22日	第8師団創隊50周年及び 北熊本駐屯地開設65周年記念式典	熊本市
4月17日	県南地域活性化シンポジウム	八代市	4月26日	山江村文化協会総会	村内
4月20日	議会全員協議会	議会委員会室	5月2日	山江村農業再生協議会総会	役場会議室
4月21日	山江村遺族会慰霊祭・総会	村内	5月7日	人吉下球磨消防組合議会臨時会	人吉下球磨 消防本部

議会の主なうごき

月日	行 事	場 所	月日	行 事	場 所
5月9日	熊本県町村議会議長研修	熊本市	6月5日	議会運営委員会	議会委員会室
5月10日	5月定例球磨郡町村議会議長会議	湯前町	6月7日	6月定例球磨郡町村議会議長会議	人吉市
5月11日	山江村シルバー人材センター定期総会	村内	6月13日 ～15日	平成24年第3回山江村議会定例会	議事堂
5月13日	・山江中学校運動会・畜霊祭 ・山江村肉用牛振興会総会	村内	6月19日	人吉地区防犯協会連合会評議員会	人吉警察署
5月16日	山江村老人クラブ連合会総会	村内	6月23日	元水上村長成尾政紀氏叙勲受章祝賀会	錦町
5月16日 ～18日	人吉下球磨消防組合議会研修	東北方面	6月26日	・県道相良人吉線改良貫通促進期成会総会	・農村環境改善センター
5月17日	・議会全員協議会 ・黎明館開所式	村内		・第1回山江村消防ポンプ操法大会	・役場駐車場
5月18日	下球磨町村議会議長連絡協議会	人吉市	6月27日	・第8回議員全員協議会	・議会委員会室
5月19日	山江村体育協会総会	村内		県庁織月会	熊本市
5月20日	山江村自衛隊父兄会総会	村内	6月28日	山江村ボランティア連絡協議会総会	村内
5月22日	五木村議会研修対応	農村環境改善センター	6月29日	平成24年第4回山江村議会臨時会	議事堂
5月24日	九州治水期成同盟会第55回定期総会	宮崎県都城市	7月3日	災害現地調査	万江大川内地区
5月25日	・新議員研修会 ・山江村商工会総会	・熊本市 ・村内	7月5日	三期成会合同定期総会	人吉市
5月27日	・山田小学校運動会 ・熊本丸岡会	・山田小 ・熊本市	7月6日	7月定例球磨郡町村議会議長会議	相良村
5月28日	国道219号線整備改良促進期成同盟会総会	宮崎県西都市	7月7日	第43回県南地区商工会青年部合同研修会	温泉ほたる
5月29日 ～30日	・全国町村議会議長副議長研修	東京都	7月10日 ～13日	・全国森林環境税創設促進議員連盟第19回定期総会 ・球磨郡町村議会議長研修	北海道
			7月13日	・議会全員協議会(災害現地調査) ・議会広報編集特別委員会	・万江地区 ・議会委員会室

災害現場を緊急調査

7月12日に九州北部を襲った豪雨により山江村内も万江地区を中心に被災しました。特に今回は12日午前10時から2時間に亘り80ミリを越える記録的な時間雨量を記録し、万江川が氾濫し家屋の浸水被害や堤防の決壊、道路への土砂流出により交通が寸断されました。これを受けて議会では、翌13日に緊急に全員協議会を開催し現地調査を実施して今後の対応を協議しました。



万江川(神園地区)



淡島裏参道橋



柚木川内橋



万江大川内地区

毎年梅雨の季節になりますと、どのくらいの雨量がシーズン中に降るのか気になります。特に最近では地球温暖化により異常な大雨による災害の発生が心配される中に、本村でも今年は何年にもない豪雨が続きました。そして、6月下旬には村道大川内く萩線で山崩れが生じて通行不能になり、また万江大川内地区でも土砂災害が発生し、すぐ近くの家屋の方も大変な恐怖に遭われています。

また、水田の冠水や農業用水の堰も固定堰以外は流れてしまい、各地区の皆様も復旧作業に何度もご苦労なされたことと思います。

この記事を書いていますときはまだ梅雨のさなかでありまして、気象予報では「これまで経験したことのないような大雨」と報道されていますように、すでに床上浸水や万江川堤防決壊の事態に自然の驚異を再認識するところ です。心から大雨災害のお見舞いを申し上げます。心から大雨災害のお見舞いを申し上げます。心から大雨災害のお見舞いを申し上げます。心から大雨災害のお見舞いを申し上げます。

（文責 西孝恒）

議長 中竹 耕一郎
副委員長 西 孝恒
委員 秋丸 安弘
委員 谷口 予志之

議会広報委員

だんだんなあ

